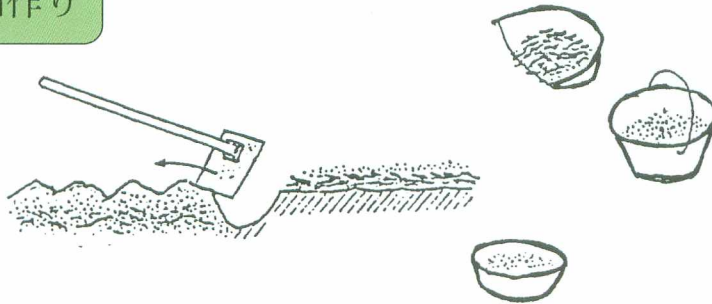


# トウモロコシ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
トンネル栽培			∩ ⇄ ○ ⇄	∩								
普通栽培				○ ⇄	○							
マルチ栽培					○ ⇄	○						

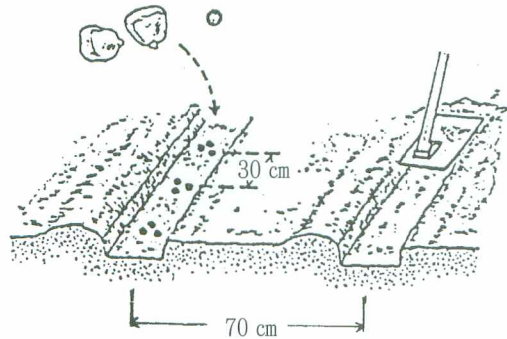
## 畑作り



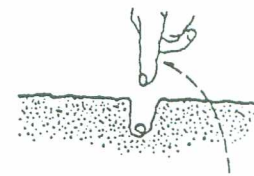
畑全面に石灰を施すとともに10㎡当たり堆肥20kg、化成肥料2kgをばらまいた後、15cmくらいの深さに耕します。

## 種まき

普通栽培の場合

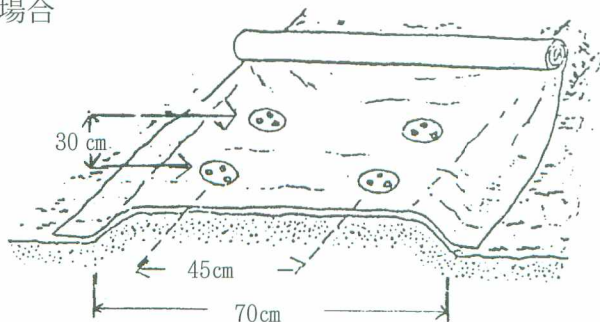


くわで4～5cmの深さのまき溝を作り、1ヶ所にたねを3～4粒まきます。

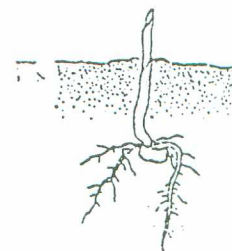


指の第1関節まで種を押し込み、土をかぶせます。

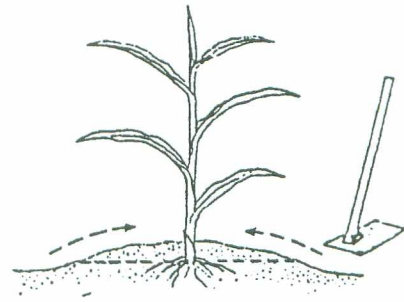
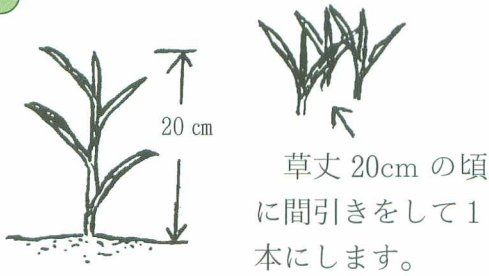
マルチ栽培の場合



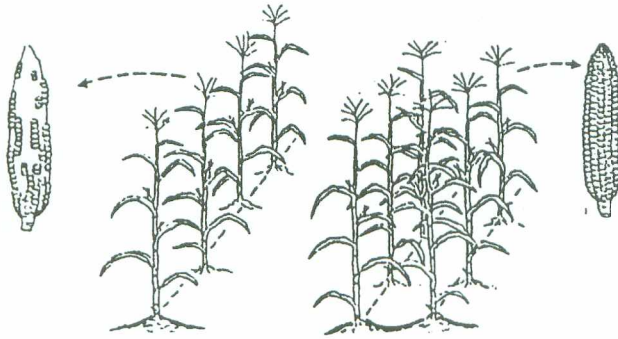
マルチ栽培をすると、地温が上がり、水分が保たれるため生育が良くなります。



手入れ



露地栽培では、株元に土寄せを行い、風による倒伏を防ぎます。支柱をする方法もあります。

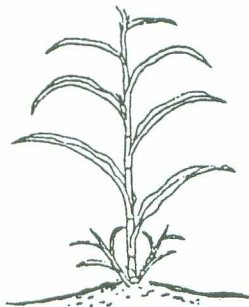


1列に長く植えるよりも、数列になるように植える方が花粉がよくつき実入りがよくなります。

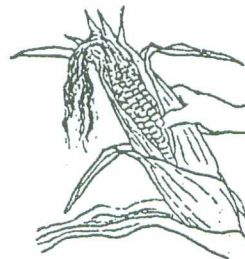
収穫



管理



最近の品種は、葉数が少ないので、雌穂の太りをよくするために、下の方から出るわき芽はそのままにしておきます。



雌穂の毛が茶色に色づいたとき、粒を爪の先で傷をつけて、濃いクリーム色状の液が出てきたら収穫適期です。

イラスト

家の光 (1989年4月号付録) 赤堀 千恵美 他著 伊藤 静夫 他 社団法人 家の光協会

コメント

栽培のポイント

日当たりの良い所を好むので、条件の良い場所を選びましょう。移植(植え替え)もできるので、ポットなどで育苗しておき、欠株の所に補植できます。

収穫が早すぎても遅すぎても風味は味わえないので、80~90日になったら注意しましょう。

料理のポイント

収穫後急速に味が落ちるので、新鮮なうちに早く食べることがコツです。